

産婦人科

Obstetrics and Gynecology



部長
平敷 好一郎

診療科挨拶

当科は、周産期母子医療センターとして、ハイリスク分娩や早産などリスクを伴う出産、またがん診療拠点病院として、悪性腫瘍の集学的治療を積極的に取り組んでおります。

主な対象疾患、診療内容

●産科

正常妊娠、合併症妊娠（高血圧、糖尿病、内分泌疾患、心疾患、てんかん、子宮筋腫他婦人科疾患など）、胎児異常、早産、多胎、妊娠合併症（妊娠高血圧症、妊娠糖尿病など）

●婦人科

月経困難症、月経不順、更年期障害、子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣腫瘍、骨盤臓器脱などの良性疾患、子宮がん精密検査、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん

●不妊症

排卵障害など

特色

●産科

東葛北部の地域周産期母子医療センターに指定されています。

正常妊産婦はもとより、総合病院として他科と連携しながら様々な合併症を持つ妊産婦の管理、分娩を行っています。また新生児科、小児外科と連携し、早産、多胎、胎児奇形にも対応します。

妊娠高血圧症の増悪、HELLP症候群、産褥出血など緊急対応も行っています。

羊水穿刺による染色体検査は行っております。助産師による母乳外来も開設し、母乳育児におけるトラブルのご相談にも対応しております。

●婦人科

子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣腫瘍、骨盤臓器脱などの手術は全般的に行っておりますが、最近には特に腹腔鏡下手術を積極的に行っております。

子宮外妊娠、卵巣腫瘍茎捻転などの緊急対応も出来る限り低侵襲で行えるよう努力しております。子宮がん検診は地域の先生方と連携し、精密検査を行っております。異常を認めなかった方や、治療後異常を認めなくなった方は地域の先生方にお戻しし、患者さんが検診を受けやすい環境作りに努力しております。

子宮頸がんと診断された場合、進行度に応じて拡大手術を行っております。しかし、Ⅲ期以上で腫瘍の摘出が困難な場合、同時化学放射線療法には対応しておりませんので、高度医療機関へ紹介しています。

子宮体がん、卵巣がんにつきましては、治療成績の向上のため、外科と協力しながら完全切除を目指しております。しかし、侵襲が大きすぎると判断した場合は、手術前後に化学療法を行っております。化学療法は、ほぼ全例外来治療で行っております。

ご紹介いただくときの留意事項

- 2021年4月1日より、新患外来は完全紹介予約制といたしました。
- 紹介状をお持ちでご来院いただいても、ご予約のない患者さんにつきましては、外来の状況によって当日の受診が難しく別の日の予約をお取りいただく事もありますので、ご了承いただけますようお願いいたします。
- がんに対するセカンドオピニオンもお受けしております。地域の先生方と連携し、スムーズな対応に努めさせていただきますので、お気軽にご相談くださいようお願い申し上げます。

お断りしている疾患等

●不妊症

タイミング療法などの指導や治療のご相談は、患者さんのニーズにお応えできるよう努力しております。しかし、諸事情により現在体外受精などの高度な治療は行っておりません。

◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。患者さんには、診療情報提供書をお渡しいたしますようお願いいたします。

【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30～17:00

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30～17:00

●医師一覧

氏名	役職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
藤村 尚代	周産期母子医療センター長 兼 医療安全局副局長	山梨医科大学	産婦人科一般 周産期	良性疾患（子宮筋腫、骨盤臓器脱、卵巣腫瘍） ハイリスク妊娠
平敷 好一郎	部長	千葉大学	産婦人科一般 悪性腫瘍	腹腔鏡手術（子宮筋腫、卵巣のう腫） 悪性腫瘍（子宮癌、卵巣癌）
森本 沙知	副部長	千葉大学	産婦人科一般 生殖内分泌 周産期	内分泌疾患 不妊症
尾崎 江都子	副部長	琉球大学	産婦人科一般 周産期	産婦人科一般
井手 香甫	医長	愛媛大学	産婦人科一般	産婦人科一般
中嶋 太郎	医長	新潟大学	産婦人科一般	産婦人科一般
酒井 希望	医長	埼玉医科大学	産婦人科一般	産婦人科一般
河内 健二	医員	佐賀大学	産婦人科一般	産婦人科一般
川村 祥太	医員	埼玉医科大学	産婦人科一般	産婦人科一般
小牟禮あゆみ	医員	福島県立医科大学	産婦人科一般	産婦人科一般

新生児科

Neonatology



主任部長
鶴田 志緒

診療科挨拶

新生児科は2023年4月に鶴田医師が主任部長に就任し新体制となりました。今後は、周産期（新生児）専門医・専攻医のベテラン力と小児科専門研修医の若い力を合わせて日々の診療に取り組んでまいります。赤ちゃんは未来そのものです。これまでに蓄積した知識・経験と最先端の医療技術を融合させ、あたたかい心をもって赤ちゃんの生命と健康を守り、地域に貢献してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

主な対象疾患、診療内容

●対象疾患

早産、低出生体重、新生児仮死、呼吸障害、先天性疾患などを持ち、ご自宅で安全に生活することができるようになるまでの医療的サポートが必要な新生児が入院対象となります。当院で出生した新生児は産科病棟から直接NICUへ入院となります。近隣の医療機関で出生した新生児は紹介元施設からNICUに入院依頼を立てて頂き、当院へ搬送入院となります。

診療内容

●入院

NICUでは呼吸循環管理を含めた全身管理を行います。全身状態がある程度安定したらGCUに移ります。GCUでは赤ちゃんの成長を待ちご自宅での生活を始める準備を進めていきます。ご自宅での医療的ケアを必要とする赤ちゃんについては、小児科、小児外科、訪問診療クリニック、訪問看護ステーション等と連携しつつ退院支援を行います。

◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。患者さんには、診療情報提供書をお渡しいたしますようお願いいたします。

【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30～17:00

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30～17:00

●医師一覧

氏名	役職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
鶴田 志緒	主任部長	東京女子医科大学	新生児全般 新生児呼吸器疾患	新生児全般・新生児気道疾患 新生児難治性呼吸器疾患
布山 裕一	部長	東京慈恵会医科大学	新生児全般	新生児全般
久世 崇史	副部長	東京大学	新生児全般	新生児全般
橋本 真	医長	札幌医科大学	新生児全般 感染症	新生児全般・新生児感染症
若野 泰宏	医長	名古屋市立大学	新生児全般 新生児呼吸器疾患	新生児全般・新生児気道疾患 新生児難治性呼吸器疾患

●外来

NICU・GCUを退院した赤ちゃんの発育発達フォロー、シナジス接種などを行います。療育支援や専門的な対応を必要とするお子さんに関しては、新生児科が窓口となって各専門領域へご紹介するなどのコーディネートを行います。

特色

当院は産科とともに東葛北部地域の唯一の地域周産期母子医療センターに認定されています。新生児科は15床のNICU（Neonatal Intensive Care Unit、新生児集中治療室）および18床のGCU（Growing Care Unit）、あわせて33床を有し24時間体制で新生児医療を担っています。また、新生児科は小児医療センターとも連携しております。産科から新生児科へ、新生児科から小児科・小児外科へ、小児医療センターから地域へ、シームレスな医療を提供すべく関連部署と協力して診療に当たっています。

ご紹介いただくときの留意事項

●入院（NICU、GCU）

新生児科へお電話でご相談ください。可能な限りご依頼をお受けいたしますが、ベッド状況によっては受け入れが難しい場合もあります。平日日中は基本的に新生児搬送用ドクターカーでの搬送となります。夜間休日およびドクターカーが出動できない時には自治体救急車での搬送をお願いしております。

●外来（NICUフォローアップ外来）

完全予約制です。里帰り分娩、転居などにより当院での診療継続が必要な場合にご紹介をお受けしておりますので、お電話でご相談ください。ご紹介の際には診療情報提供書が必要です。

お断りしている疾患等

1度でもご自宅へ退院された赤ちゃんは、NICU・GCUへの入院は受け付けておりません。

